

# Joyful Life Bible Studies

## 新年のレッスン

2004年

第一日目：

- 1、詩篇65：11を考慮に入れて、去年のことをよく考えてみましょう。この節の次の段落を見ましょう。「あなたは、あなたの善でその年に冠をかむらせ、あなたの道は豊かさに溢れています。」（欽定訳） 去年において、あなたのもっとも大きな祝福の一つは何でしたか？

ア、過去における主の祝福を覚えていることは、未来における主へのあなたの信頼にどのように影響するのでしょうか？

- 2、2004年に近づくと、あらゆる種類の反応を引き起こすことでしょうか。この新年に入ることに對するあなたの反応はどうですか？

ア、来る年のための、あなたのもっとも深い靈的な望みの一つを分かち合ひましょう。

- 3、おそらく、新年のための私たちのもっとも大きな必要が、ユダ21に見つかるかもしれません。この節をここに書きましょう。

ア、この節を基に、2004年のためのあなたの心の願いと献身を表現する祈りを書きましょう。

もう一つの年が明けようとしています。愛する父よ、働くことにおいても、待つことにおいても、もう一年あなたと共にさせてくださいますように。

第二日目：

- 1、もし、主が2004年に私たちに生活するよう召された人生を私たちが生きるべきだとしたら、なぜ神の御言葉の学びは必須なのですか？ あなたの答えるために、第二テモテ3：16、17を用いましょう。

ア、このことは、あなたが第二テモテ2：15の生徒になるよう、どのように動機付けますか？

- 2、もし私たちが霊的に成長すべきなら、御言葉を私たちの生活に適用することもしなければなりません。手引きとしてヤコブ1：22～25を用い、あなた自身の言葉でこの叙述を証言しましょう。

- 3、私たちの主であり、救い主であるイエスキリストの知識のうちに成長することを助ける次の節から、あなたは何を学びますか？

ア、第二ペテロ1：(3) 4～7

(1) もし私たちがこれらの節を適用したなら、何が、私たちの人生におけるすばらしい結果となるでしょうか？

(2) これらの節を私たちの生活に適用しない深刻な結末を、第二ペテロ1：9から観察しましょう。

- 4、今日の学びは、来る年のためにあなたにどのようにミニスターしましたか？

あなたの人生を主のみ言葉の上に建てなさい。そして主のみ言葉をあなたの人生のうちに建てなさい。

第三日目：

- 1、マタイ5：16を考慮して、2004年のことを考えましょう。イエスは私たちに何をどのように語っていますか？

ア、あなたがたの光をよく輝かせるとは、どういう意味なのかを定義しましょう。

イ、このことを行なう勇気と機会をあなたに与えていただくように、主にお願いする祈りを書きましょう。

- 2、クリスチャンのふるまいは他の人々にどのように影響するでしょうか？

ア、クリスチャンとして、あなたの人生が他の人々にどのように影響することを望みますか？

イ、今休止して、このことを行なうための恵みと知恵、能力を主にお願いしましょう。

- 3、次の聖句について考えましょう。そして、それらがあなたのクリスチャンの証について、あなたに語ることを書きましょう。

ア、ヨハネ13：34、35

イ、使徒4：20

ウ、エペソ5：8～11

エ、第一ペテロ3：15

- 4、今日の学びは、あなたにどのように語りましたか？

賢明な者は大空の輝きのように輝き、多くの者を義とした者は永遠に永久（とわ）に輝く。

ダニエル12：3（欽定訳）

第四日目：

- 1、私たちが新年に入る際に、私たちが信者として持っているもっとも重要な特権であり、祝福の一つであるのは祈りです。主にあって若くても老いていても、私たちの祈りの生活には、いつでも成長と改善の余地があります。このことを念頭において、ルカ18：1を写しましょう。

ア、この節はあなたに何を語りますか？

イ、祈りは私たちが最優先すべきものです。確かに、私たちのまわりの世界は祈りを猛烈に必要としています。2004年の初めにあたり、何があなたを祈るように駆り立てますか？

- 2、チャック牧師は、「祈りは、礼拝、祈願、取りなしという三つの基本的な形式のうちに表現され得ます。」と言われます。私たちはどのようにこれらのそれぞれを、私たちの祈りの生活のうちに組み入れることができるでしょうか？

- 3、次の聖句から、祈りについてあなたが学んだことを記録しましょう。

ア、マタイ7：7、8

イ、ローマ8：26

ウ、エペソ6：18

エ、ピリピ4：6、7

挑戦問題：旧約、もしくは新約聖書から一つの祈りを選び、あなたが学んだ事を短く要約しましょう。

- 4、今日の学びは、あなたの祈りの生活において、どのようにあなたに挑戦しましたか、もしくはあなたを励ましたか？

私を呼びなさい。そうすれば私はあなたに答えます。  
そして、あなたが知らないすぐれて、非常に大きなことをあなたに見せます。

エレミヤ33：3（欽定訳）

第五日目：

- 1、2004年の新しいカレンダーでさえ、私たちが忙しくさせ、圧迫し続ける活動や約束事で、私たちの日程が満たされてしまうことは可能です。主と共に一人で過ごすという私たちのもっとも偉大な必要を、これらの物事が押し退（の）けることはいとも簡単です。このことを念頭において、ルカ10：38～42を見ましょう。あなたには何が見えますか？

ア、ルカ10：42の、このことについてのイエスの宣言をすべて大文字で写しましょう。セラ。

(1) イエスはマリヤにどんな賞賛を与えましたか？ ルカ10：42

イ、ルカ10：38～42から、あなたの生活のための適用を引き出しましょう。

- 2、クリスチャンとして、私たちは主とのより深い親密（な関係）を望むべきです。あなたがここにヤコブ4：8を書く時、その約束を深く考えましょう。

ア、この節の中で、その約束の条件を明らかにしている文章に下線をひくか、ハイライトを入れましょう。

イ、このことはあなたが近くに引き寄せるように、どのように強要するでしょうか？

- 3、主と共に時間を過ごすことについて、次の聖句があなたに語ることを書きましょう。

ア、詩篇91：1

イ、第二コリント3：18

ウ、黙示録3：20

- 4、主と共に一人で過ごすために、あなたが日々時間を切り出すのを助ける実際的な方法を分かち合いましょう。

## 第六日目：復習

- 1、2003年とあなたに対する主の忠実とをしばらくの間、ふり返りましょう。主の善（いつくしみ）の証として、これらの経験のうちの一つをあなたのグループで短く分かち合いましょう。
- 2、あなたが過去を去り、未来に直面する時、ペリピ3：13、14はあなたの献身（コミットメント）をどのように表現しているでしょうか？
- 3、今週のレッスンから、どの聖句が特にあなたにミニスターしましたか？

ア、理由を述べましょう。

- 4、今週の学びは、これからの年のためにあなたをどのように祝福し、挑戦し、または励ましたでしょうか？
- 5、詩篇90：12の祈りを個人化することによって、今週のレッスンを完成しましょう。ここにあなたの祈りを書きましょう。

私の時は、あなたの御手の中にあります。

詩篇31：15